

【結ぬ海科 5学年の取り組み】

5年生 海洋教育の内容「西表島の海の環境を考えよう」 《海を守る》

【目標】 私達の住む西表島の海を取り巻く海の環境の現状と変化の様子を知り、海の環境を守っていくための取り組みや、自分達にできることを考え提案することができる。

〔海だ！魚だ！魚まきだ！〕



事前講話の様子



網修理の様子



海の危険生物の講話



魚まき当日の様子



魚を捌いている様子

〔津波から命を守ろう〕



〔ぼくらは生き物もみんな大好き中野海岸〕



・クリーンセンター見学



・NY 188 小学校との交流の様子



・竹富町長への提言の様子



児童の感想

- ・プラスチック汚染問題について学んできて、マイクロプラスチックがお腹に入っている魚がいることに驚きました。どうにかしたいと思いました。町長へも提言できてよかったとおもいました。
- ・結ぬ海科で地域の方の話も聞けて良かったです。昔よりもゴミが増えているそうです。また、NYの海の様子なども聞けて良かったです。
- ・結ぬ海科ではサンゴのテリトリーウォーズをやって、台風来るのと来ないのではサンゴに影響が出たり、サンゴの種類や特徴が学べて良かったです。プラスチックをどうやって減らすかを考え町長に提言できたことも良かったです。
- ・はじめはエコのことなどは全く知らなかったけど、いろんな活動や話を聞いて、だんだん分かってきました。もっと周りの人にも伝えたいです。
- ・私はこれまでの学習を振り返って、もっとプラスチックを減らしたり、もっとプラスチックを使わないで紙袋や、マイボトルを使っていきたいです。
- ・1年間結ぬ海科をやってとても楽しかったです。なぜなら、ゴミ問題についてNYの小学校とも話せたからです。またゴミを減らす機会が増えたからです。
- ・世界にこんなにたくさんのプラスチックがあることを知って、関係のない魚や鳥、植物などに被害が出ていると知って悲しくなりました。自分たちでアクションを起こして町長に5つもの提言ができて嬉しかったです。